

第4回実践加工技量チャレンジカップ選手権 — 平面度編 —

【目的】

時代は高精度加工技術とその検証を確実にすることを求めています。
今日の能力開発施設で保証できる製品加工の最高表面性状、真直度、平面度を明らかにしデータベースを構築していきます。

【課題】

“とにかく平らな面を創り出す！”

(加工手段・方法は問いません)

【材料】

材質は問いません。

材料はφ30×15の丸棒材の

端面(片面)を加工表面とします。(試験片は各自準備願います)

【表彰】

各賞には賞状と副賞としてQUOカードを贈呈

- 金賞：最優秀部長賞(1件) 副賞 QUOカード1万円
- 銀賞：スポンサー賞(5件) 副賞 QUOカード5千円
- 銅賞：優秀分科会長賞<超精密加工分科会・金型分科会・先端技術分科会・設計分科会>(4件)
副賞 QUOカード3千円

実践教育訓練学会ホームページ掲載予定(2022年6月24日(金))

【試験片送付日程】

加工試験片を送付してください。

加工方法の履歴書(工作機械、加工条件、使用工具、おおよその加工時間)も作成・添付願います。

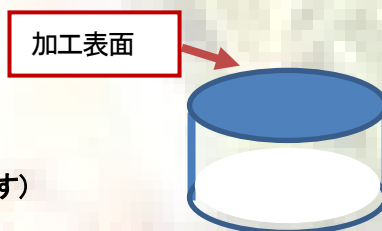
試験片送付締め切り 2022年7月29日(金) 必着

送付先：栃木県小山市横倉612-1

関東職業能力開発大学校内

実践加工技量チャレンジカップ選手権事務局 上坂淳一委員長 宛

電話 0285-31-1721



【応募資格】

参加資格：実践教育訓練学会会員、学生会員、賛助会員(但しサンプル展示)の方なら誰でもOKです。但し、一人につき1件の応募といたします。また、試験片送付当日の入会も可能です。

【審査】

公開審査：2022年8月5日(金) 13:00~

関東職業能力開発大学校 超精密加工技術センター

発表：2022 実践教育研究発表会 埼玉大会

8月19日(金) 17:00~ 表彰式

【主催】 一般社団法人 実践教育訓練学会 機械系専門部会

- 【協賛】
- | | | |
|------------|----|-------|
| 関東物産株式会社 | 担当 | 田村 祐司 |
| 興共産業株式会社 | 担当 | 水上 修 |
| 株式会社紅和 | 担当 | 西川 努 |
| 大東産商株式会社 | 担当 | 大原 勉 |
| 株式会社テクスパイア | 担当 | 荒木 剛 |

